

● 病院の特色

1. 急性期後のリハビリテーションを中心に、地域の在宅医療を支援する機能を持った病院である。
2. 地域密着型の予防医学的な側面にも力を入れ、地域住民や学校、医師会との共同事業を展開している。

● 診療の実績

1. 医局

部門の構成人数：3名（内科医師2名、外科医師1名）

<診療実績>

1. 入院：延べ入院患者総数(人/年)： 内科系 3693, 外科系 3078 ; 計 6771
 一日平均患者数 : 18.5

(人/年)

	疾患	患者数
1	神経系	31
2	耳鼻咽喉科系	0
3	呼吸器系	31
4	循環器系	17
5	消化器系	20
6	筋骨格系	81
7	皮膚皮下組織 腎尿路系、生殖器系	3
8	内分泌・栄養・代謝系	7
9	腎泌尿器系	7
10	婦人科系	1
11	血液・免疫その他	8
12	外傷・熱傷・中毒系	9
13	その他	12

2. 外来：延べ外来患者総数(人/年)：
 内科 9027, 外科 2243, リハビリ科 954, 眼科 870, 皮膚科 746; 計 14020
 一日平均患者数 : 57.7
3. 往診：延べ患者総数(人/年)：456, 在宅看取り件数(人/年)：5

2. 臨床検査科

部門の構成人員：1名

報告者名：中山 弘美

<診療科の特色>

- ・1名の検査技師が常駐し検体検査、生理検査業務を行っている。
- ・院内感染対策委員会としての活動：感染対策マニュアル改正。SARS-Co-2 感染対策マニュアル作成。感染対策室だよりの発行。
- ・ホームページ・広報委員会のメンバーとして活動を行っている。

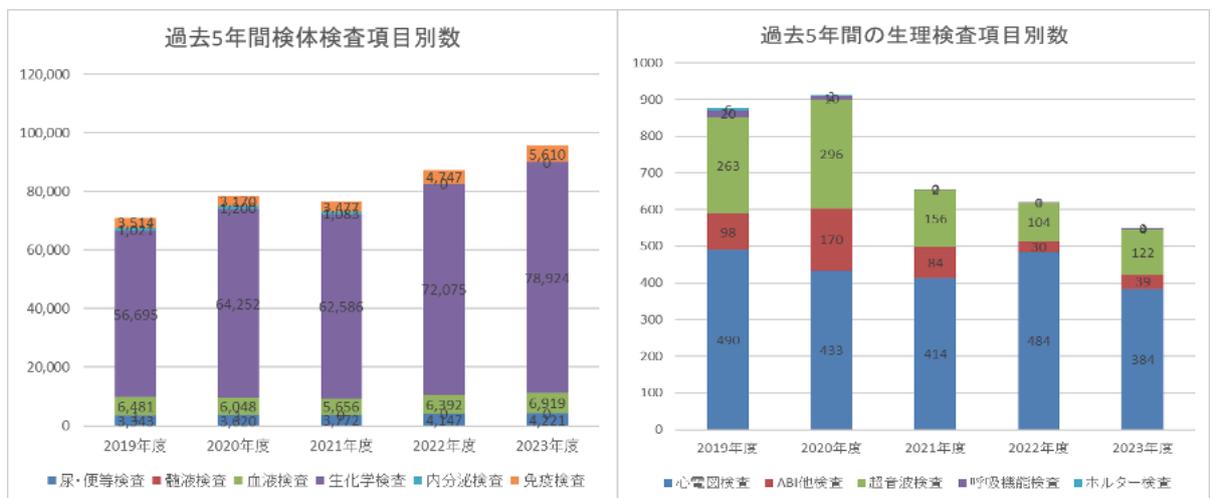
- ・開院から10年以上経ち、開院時に導入した自動分析装置の保守サービスや修理受付が終了となってきたので、臨床化学自動分析装置、自動グリコヘモグロビン分析計、多項目自動血球分析装置、尿自動分析装置の入れ替えを行った。
- ・平成30年12月に医療法等の一部が改正され、医療機関が自ら行う検体検査の精度の確保に関する基準として必要になった標準作業書の作成、改訂を行った。
- ・外部精度管理への参加：日臨技サーベイ・岡臨技サーベイ・各装置のメーカーが行う精度管理に参加。

<各部門の主たる業務の状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
尿・便等検査	312	332	352	359	393	361	387	379	389	321	318	318	4,221
髄液検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液検査	555	569	645	593	634	549	589	524	554	591	542	574	6,919
生化学検査	6,071	6,223	6,862	6,659	7,176	6,108	6,949	6,413	6,577	6,736	6,540	6,610	78,924
内分泌検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
免疫検査	395	399	448	421	545	439	452	450	519	591	469	482	5,610
合計	7,333	7,523	8,307	8,032	8,748	7,457	8,377	7,766	8,039	8,239	7,869	7,984	95,674

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心電図検査	42	24	27	29	24	30	43	27	33	39	32	34	384
ABI検査	1	4	3	0	2	5	4	1	1	1	3	4	29
SAS	1	1	2	3	1	0	1	0	0	0	0	1	10
超音波検査	9	10	11	12	9	12	6	11	12	10	14	6	122
呼吸機能検査	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	4
ホルター検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	53	39	44	46	36	47	54	39	46	50	50	45	549

<過去5年間の件数比較>



<学会・研修会への参加>

- ・第48回 日本超音波検査学会学術集会(大阪)

2023年06月10日～11日

3. 薬剤部
部門の構成人員:1名

報告者名:田村 浩二

<採用薬(R6.3.31 現在)>

【全採用薬】	合計	後発医薬品	後発ある先発	先発	準先発	区分なし
内用薬	212	95	15	36	7	59
外用薬	79	25	8	19	0	27
注射薬	123	21	4	28	0	70
	414	141	27	83	7	156

【院内採用薬】	合計	後発医薬品	後発ある先発	先発	準先発	区分なし
内用薬	143	78	6	19	5	35
外用薬	73	24	8	16	0	25
注射薬	108	17	3	22	0	66
	324	119	17	57	5	126

【限定採用薬】	合計	後発医薬品	後発ある先発	先発	準先発	区分なし
内用薬	69	17	9	17	2	24
外用薬	6	1	0	3	0	2
注射薬	15	4	1	6	0	4
	90	22	10	26	2	30

後発品比率(%)

	品目割合	金額割合	数量割合
内用薬	86.4%	53.7%	86.9%
外用薬	75.8%	23.9%	82.5%
注射薬	84.0%	99.0%	99.9%
	83.9%	58.5%	89.7%

後発品比率(%) = 後発医薬品採用品目数 / (後発品のある先発医薬品採用品目数 + 後発医薬品採用品目数) * 100

<月次業務報告>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4平均	R3平均
外来	処方箋枚数(院外)(枚)	742	683	770	730	949	908	831	893	881	886	886	913	839	734
	(院内)(枚)	19	19	20	24	46	14	9	16	20	31	11	3	19	15
	注射箋枚数(枚)	37	47	74	70	92	72	67	544	189	68	53	68	115	90
入院	処方箋枚数(枚)	164	184	236	241	202	270	208	206	215	192	193	212	210	218
	調剤数(剤)	3985	3769	5742	7069	5920	6557	5710	5960	6823	4057	5210	6142	5579	5320
	注射箋枚数(枚)	194	98	71	125	225	223	180	280	121	198	104	179	167	138
	注射処方件数(件)	421	185	118	224	437	470	390	570	222	434	220	378	339	274
	持参薬確認数(件)	17	16	24	16	23	17	18	16	20	18	18	16	18	19
	退院時薬剤情報管理指導(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬物血中濃度(請求件数)(件)	7	2	1	4	6	2	1	4	2	2	3	4	3	4
	薬物血中濃度(解析件数)(件)	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	プレアポイド報告(件)	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	医薬品安全性情報報告(件)	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

<学会・研修会・研究会での発表等> 令和5年度:なし。金川病院健康教室は新型コロナのため休止中。

4. 放射線科

部門の構成人員:1名

報告者名:小倉 裕樹

<診療科の特色>

診療放射線技師 1名の体制。業務は一般撮影・透視撮影・CT撮影・骨塩定量測定などの放射線検査、岡山市健康診査の肺がん検診を実施しています。また岡山県肺がん精密検診機関でもありますので肺がん精密検診も行っています。撮影した画像は、岡山医療センターの放射線科医が遠隔画像診断を行います。開業医院様からの画像紹介の場合も、岡山医療センターの放射線科医が画像診断を行います。開業医院様からの画像紹介お待ちしております。これからも、地域の皆様のかかりつけ病院として、また地域医療の中心として皆様のお役に立てる病院をめざします。

<医療機器>

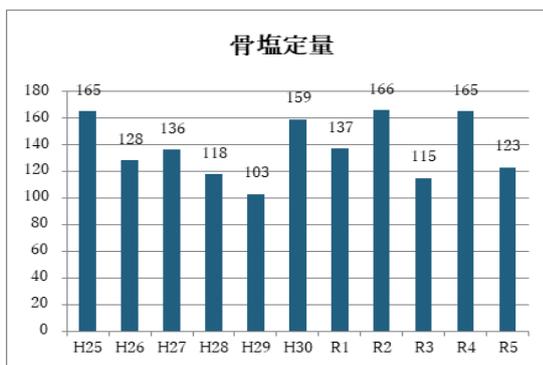
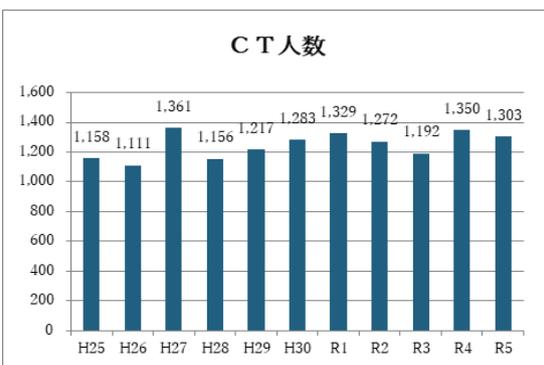
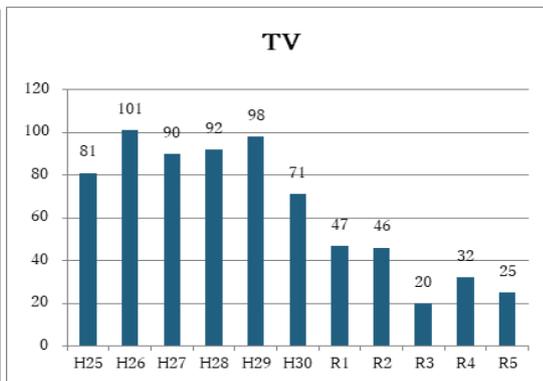
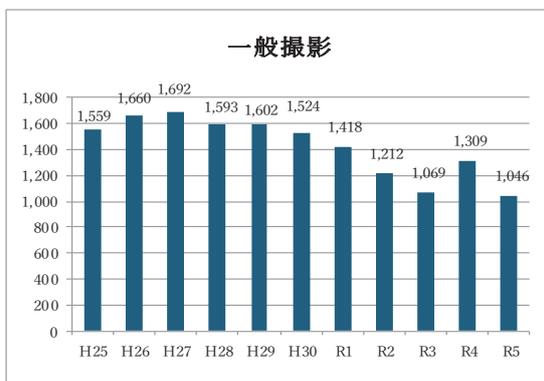
一般撮影	CR装置 (REGIUS)
骨塩定量	骨密度測定装置 (Dischroma Scan)
透視撮影	デジタルX線TVシステム (Raffine)
CT装置	MSCT (Activion16)



<検査実績>

1) モダリティー別検査患者数

年度 検査別数	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
一般撮影	1,559	1,660	1,692	1,593	1,602	1,524	1,418	1,212	1,069	1,309	1,046
TV	81	101	90	92	98	71	47	46	20	32	25
CT件数	1,339	1,274	1,570	1,371	1,442	1,531	1,555	1,564	1,481	1,757	1,635
CT人数	1,158	1,111	1,361	1,156	1,217	1,283	1,329	1,272	1,192	1,350	1,303
骨塩定量	165	128	136	118	103	159	137	166	115	165	123
合計	2,963	3,000	3,279	2,959	3,020	3,037	2,931	2,696	2,396	2,856	2,497

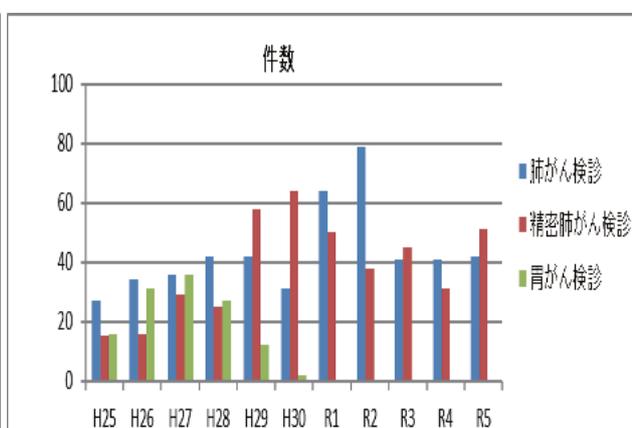
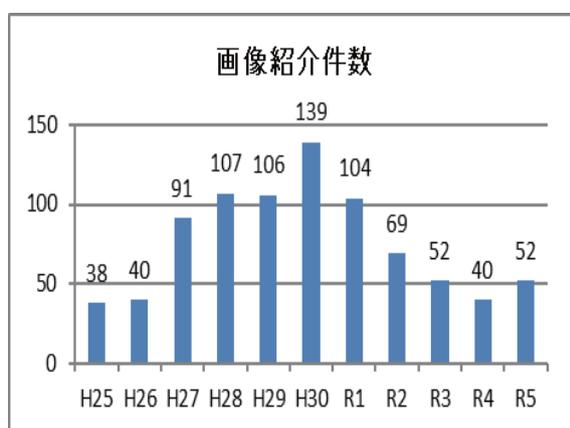


2) 画像紹介件数

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
画像紹介件数	38	40	91	107	106	139	104	69	52	40	52

3) 岡山市健康診断検査数

年度 検査別数	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
肺がん検診	27	34	36	42	42	31	64	79	41	41	42
精密肺がん検診	15	16	29	25	58	64	50	38	45	31	52
胃がん検診	16	31	36	27	12	2					
計	58	81	101	94	112	97	114	117	86	72	93



<主たる業務以外の実績内訳> 特になし。

5. リハビリテーション科

報告者: 竹原 典子

部門の構成人員: リハ科医師 1 名、理学療法士 2 名、作業療法士 1 名、言語聴覚士 1 名(週 1 回)

※理学療法士非常勤 1 名(4 月～9 月)

<令和 5 年度を振り返って>

- ・地域包括ケア病棟施設基準維持の為、必要単位数(対象患者様に1日 2 単位以上提供)の維持に努めた。
- ・10 月以降理学療法士の配置が 3 名から 2 名と減少したため、外来単位数は減少している。
- ・出来高算定向上のため摂食機能療法を病棟と連携し、積極的に実施した。
- ・家屋調査は感染対策を十分に行い、積極的に実施した(令和 4 年度 7 件→令和 5 年度 27 件)。
- ・近隣施設や地域との交流については、新型コロナウイルスの影響により中止している。

<業務報告>

【理学療法・作業療法実績

(入院)

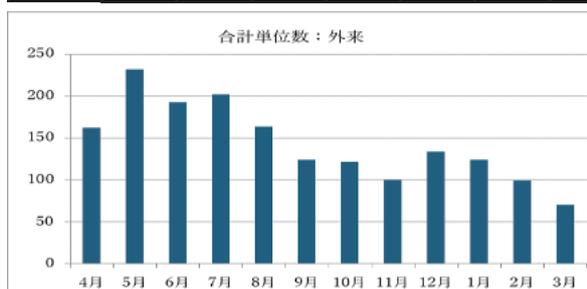
(外来)

	理学療法				作業療法				合計
	運動器	脳血管	廃用	呼吸	運動器	脳血管	廃用	呼吸	
4月	411	60	185	159	49	49	98	54	1065
5月	213	238	195	135	20	151	44	14	1010
6月	554	100	177	61	28	64	149	10	1143
7月	524	23	187	39	83	33	110	34	1033
8月	494	17	220	64	105	10	119	54	1083
9月	401	21	206	192	53	8	90	76	1047
10月	380	71	141	28	101	33	115	23	892
11月	340	0	189	10	157	0	152	12	860
12月	348	40	169	64	175	14	111	12	933
1月	333	83	191	102	99	24	106	26	964
2月	406	118	64	45	142	48	50	59	932
3月	429	64	73	45	181	50	103	66	1011
合計	4833	835	1997	944	1193	484	1247	440	11973

	理学療法				作業療法				合計
	運動器	脳血管	廃用	呼吸	運動器	脳血管	呼吸	合計	
4月	61	11	0	0	76	14	0	162	
5月	89	15	0	0	116	12	0	232	
6月	73	2	0	0	108	10	0	193	
7月	117	0	0	0	71	14	0	202	
8月	80	0	0	0	70	14	0	164	
9月	22	0	0	0	102	0	0	124	
10月	29	0	0	0	93	0	0	122	
11月	50	0	0	0	50	0	0	100	
12月	68	3	0	0	62	1	0	134	
1月	37	15	0	0	68	4	0	124	
2月	26	9	0	0	63	1	0	99	
3月	18	5	0	0	45	2	0	70	
合計	670	60	0	0	924	72	0	1726	

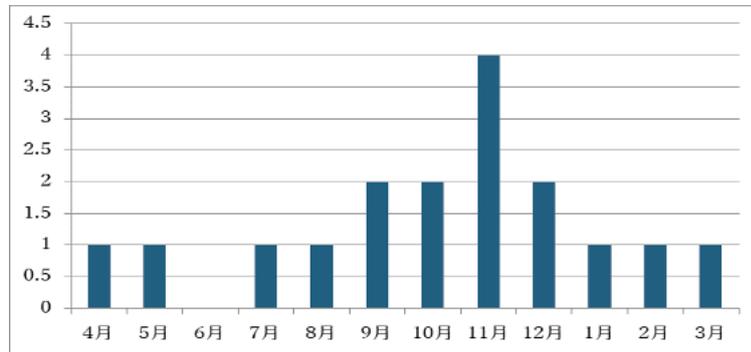
【言語療法実績(入院・外来)】

	脳血管リハ(単位)			呼吸リハ(単位)			廃用リハ(単位)			摂食機能療法(件)			心理・知能検査(件)		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
4月	4	0	4	20	0	20	16	0	16	55	0	55	0	0	0
5月	10	0	10	12	0	12	15	0	15	30	0	30	0	4	4
6月	13	0	13	5	0	5	19	0	19	7	0	7	0	5	5
7月	9	0	9	4	0	4	27	0	27	0	0	0	0	3	3
8月	3	0	3	5	0	5	32	0	32	28	0	28	0	4	4
9月	6	0	6	19	0	19	31	0	31	7	0	7	0	1	1
10月	12	0	12	2	0	2	18	0	18	2	0	2	0	3	3
11月	0	0	0	4	0	4	53	0	53	1	0	1	0	1	1
12月	6	0	6	5	0	5	32	0	32	0	0	0	0	0	0
1月	13	0	13	8	0	8	14	0	14	17	0	17	0	3	3
2月	20	0	20	16	0	16	7	0	7	63	0	63	2	4	6
3月	2	0	2	6	0	6	6	0	6	56	0	56	0	0	0
合計	98	0	98	106	0	106	270	0	270	266	0	266	2	28	30



【退院前家屋訪問】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	0	1	1	2	2	4	2	1	1	1	17



6. 栄養管理室

部門の構成人数: 1名(管理栄養士)

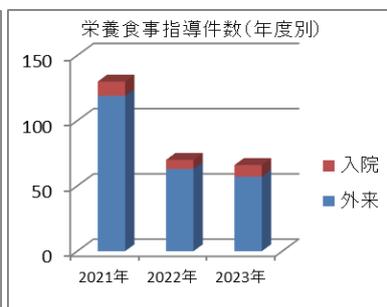
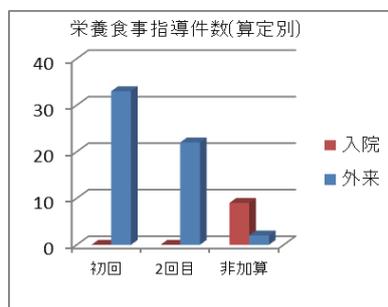
報告者名: 太田 優香

<活動状況>

1) 栄養食事指導

入院・外来患者に対して、医師の指示に従って適切な栄養食事指導を行っている。

入院時の指導に関しては包括ケア病棟のため非加算となる。



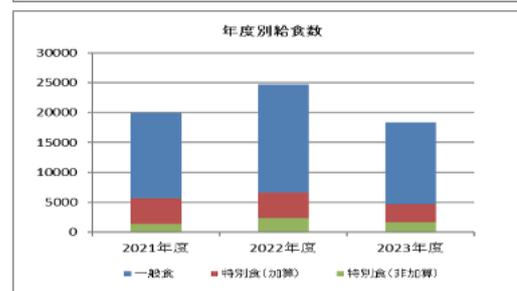
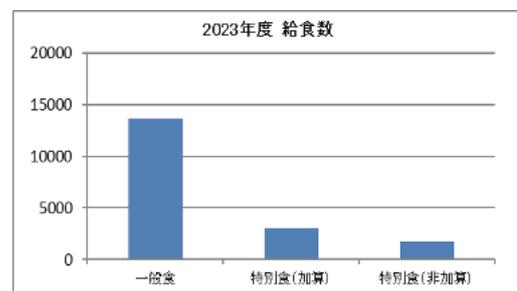
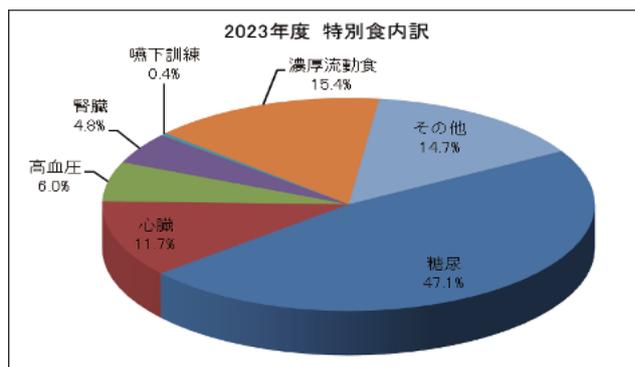
2) 給食管理

【一般食】並菜、軟菜等.

【特別食(加算)】糖尿食、心臓食、腎臓食等

【特別食(非加算)】高血圧食、嚥下訓練食等

咀嚼、嚥下状態に合わせて形態調整の対応を実施。



3)行事食の提供

入院中の食事を楽しみにしていただけるよう、季節、行事に合わせた食事を提供している。



ちらし寿司(ひなまつり)



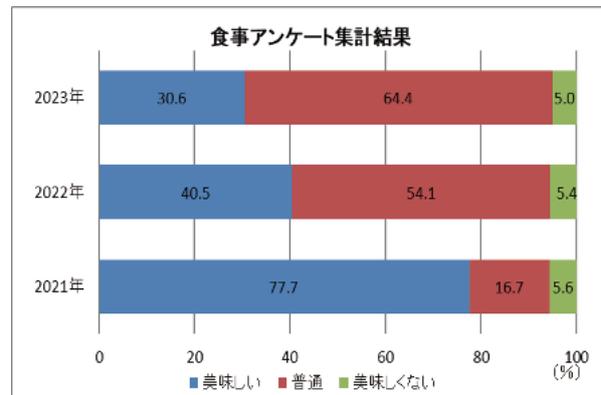
セタそうめん(セタ)



さつまいもご飯(秋分の日)



スクランブルエッグオムライス
(クリスマス)



4)嗜好調査

年2回、入院患者から食事に対する評価をいただき、献立作成に役立てるために嗜好調査を行っている。調査の結果を参考により良い病院食の提供に努めている。

5)チーム活動、ラウンド

各種チーム医療へ参加し、管理栄養士の専門性を活かし患者個々の病態に適した栄養療法の提案に努めている。ミールラウンド(毎昼食時)、各カンファレンス、ラウンド(毎週)を行っている。

7. MSW

部門の構成人数： 1名(MSW)

報告者：小見山 陽子

<部門の特色>

1) 退院調整

患者様、ご家族との面談で退院後の生活で心配な点についてお話を伺い、必要に応じて目標やゴールを設定し、患者様、ご家族、地域スタッフや院内スタッフによるより良い支援ができるよう計画します。退院前カンファレンスでは、退院後に関わる地域スタッフと情報を共有し、在宅復帰が困難な患者様について施設入所の調整を、患者様、ご家族が安心して退院できるよう、適宜、話し合いの場を設定しながら調整を進めています。

2) 家屋訪問

退院を考える時期になると、患者様、リハビリスタッフと共に家屋訪問に伺い家屋の状況を確認します。退院後の生活で困る点がないかチェックし、改善すべき点は福祉用具業者に改修を依頼し、新たな福祉用具の手配を行います。

3) 地域連携

北地域包括支援センター御津分室と随時連絡をとり合い、支援が必要な患者様の相談、新介護保険を受けられる方の相談もしています。御津地区のケアマネージャーと『みつ地域退院支援ルール』に基づく連携強化に取り組んでおり、行き届いた支援ができるよう努めています。

御津地域全体を網羅するみつ訪問看護ステーションと密に連携をとり、訪問看護を受けられている患者様に関する問合わせや、介入が望ましい新規依頼も行っています。

MSWは医師と訪問看護師・ケアマネージャーを繋ぐ役割も担っています。

MSW 業務統計(外来)2023

相談総数: 863 件(男性 384, 女性 473 / 新規 359, 継続 498)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
心理社会的問題	14	13	9	13	16	8	15	6	5	10	12	10	131
退院支援	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
受診受療問題	67	71	61	72	46	37	59	36	73	67	68	88	745
経済の問題	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5
社会復帰支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個別外支援	0	0	3	2	0	3	2	0	1	0	0	0	11

MSW 業務統計(入院)2023

相談総数: 1346 件(男性 565, 女性 779 / 新規 215, 継続 1129)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
心理社会的問題	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退院支援	193	153	197	123	157	170	189	141	213	252	204	197	2189
受診受療問題	8	1	0	0	0	0	4	1	0	0	6	0	20
経済の問題	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	5
社会復帰支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個別外支援	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1